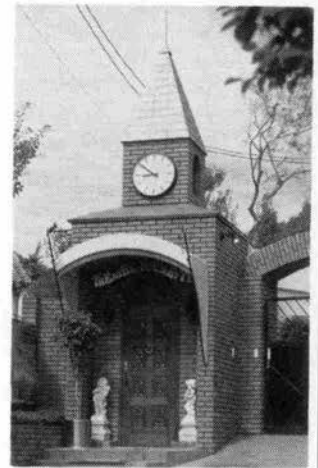


■母娘隨想

シアター・ポシエツト 誕生から10年



シアター・ポシエツト外観

創立10周年を 迎えて

佐本 幸子

〈シアター・ポシエツト館長〉



初代館長が感性と知性の工房づくりを目標にスタートを切ったシアター・ポシエツトが創立10周年をむかえました。百席ほどの小さな小劇場ですが、この10年間に、よくもまあこれだけの数のイベントがあつた小さなポシエツトの舞台で演じられたことかため息がでます。そして、催しのたびに汗を拭きながら坂道を登ってきてくださったお客様に頭が下がる思いがします。

シアター・ポシエツトの役割は

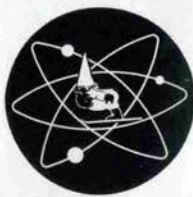
大きく分けて二つあると思います。一つは若い芸術家達の止まり木の役割、つまり、ポシエツトを通過地点にして若い芸術家達が大きく羽ばたいてほしいということです。他のひとつは大ホールになり良さが生み出せることで、舞台と客席の段差が僅か30センチですから、演じるものと、鑑賞する者との互いの息づかいが伝わる劇場であつてほしいことです。若者たちの芸への真剣な傾倒がうかがわれるそれぞれの役、息づいた「セリフ」、そして真摯な「演技」で出演者と客席との間に人間的なものが通い合うことが私の願いです。そして坂道をフーフィーいいながら見に来た人に感動を与えるイベントであることが貸出条件です。私

も観客の一人ですから、思わず立ち上がって拍手をするほどの感動を覚えないうちやうっている意味がありません。

現在このホールは演劇40%、音楽30%、残りは映画、講演、展示会等に使われていますが、初代館長の夢はこれらのイベント以外にもっとシリアスなものに使つてもらえないかと思つていたようです。例えばシンポジウムといった学問に近いようなものが展開できたらいいのと思つていたようです。ポシエツトのシンボルマークの三つの輪の意味は21世紀の文化のあり方の三つの理念なのだそうです。三つの輪はそれぞれ文化、芸術、科学を意味していて、この三つをルツポに入れると、新しいものが生まれてくるのではと信じていたようです。異質の、異分野の人間が出会つてカオス（混沌）を生み出すということが故人の基本的な考え方だったようです。

ですから初代館長の意志を貫くためにも、ホールを使う場合は、真剣に文化、芸術、科学を追求した催しをまじめにやつてほしいことです。そしてシアター・ポシエツトで異分野の人間が出会つて、新しいカオスの創出の場になつてくれれば志の半ばで天国に旅立つた亡き主人への供養にもなるのかもしれません。

この十年間でもっとも印象に残



シンボルマーク

ったイベントは次女の加奈が18才のとき、劇団神戸がボシエットで亡き主人の追悼公演をしてください、その時彼女が特別出演というかたちで三島由紀夫の原作「卒塔婆（そとば）小町」の中の社交界の貴婦人の役で初舞台を踏んだこととです。自分の造った劇場での愛娘の初舞台が自分の追悼公演になるとは、さぞ主人も天の劇場からきつとまどいながら声援を贈ったに違いありません。

25才の神戸っ子が思うこと

佐本 弘子



25才になってふと思うことがあります。見渡せば神戸には最先端の文化があるように思います。神戸ならではの建造物、ファッション、流行（トレンッド）の様々。今では神戸の情報も全国レベルの域に達しているようですし、神戸っ子はそんな小ヨーロッパ的な神戸で育ち、小ヨーロッパ感覚を上手に身につけてきたと思います。

また神戸は生活というものをよりよくオシャレに演出するには最高レベルの町であると思います。

日本人にはめずらしく、優雅な余裕を待ち合わせているし、ある程度の国際感覚もあるし、また日本人としてのプライドも高い。美しいものに敏感で、開放的でオシャレ人間には最高の町。そんな神戸の独特の文化を上手に演出して、家庭に持ち込んで、家でも文化のにおいがするような雄大な計画を試みたのが私の父でした。30坪程度の庭を掘り下げて造ったシアター・ボシエットも今年で創立10周年をむかえ、今も順調に感性と知性の工房づくりを目標に若い芸術家達が使っています。

私が中学生だったころ、ボシエットの舞台で、一言、二言のセリフしかいわせてもらえなかった駆け出しの劇団員だった青年が今は座長になって、若い劇団員を叱咤激励している姿をときたま見かけます。また、数年まえ、小さなボシエットの舞台でショパンの幻想曲を弾いていた若きピアニストがいつのまにか国際舞台に立つ金の卵に成長したりして、父の若い芸術家をボシエットでそだてようというアイデアもなかなかあったものだと今になって思います。父の影響を受けたせいか、私も神戸の町がいままで以上に芸術に対して大きな心を開いてほしいということも、もっと障害を持つ人に対しても窓を大きく開いてほしいということとです。



10周年記念公演 永六輔・松野迅ジョイント・コンサート「見上げてごらん夜の星を」(*93.11.1)

数カ月まえのことですが、友人と行きつけの若者が出入りする飲み屋さんにいきました。するとバーの一角に障害者のグループが同じ仲間の人たちと楽しそうに語りながらグラスをかたむけていました。そのときなにか一瞬不思議な気持ちになりました。というのは、これまでの私の人生では出くわしたことがない場面だったからです。飲み屋さんのカウンターと障害者という二つの言葉に一瞬のとまどいを覚えました。でもすぐに目の前の現実が素直に自分に備わっていなかったことが恥ずかしく、寂しくさえ思えました。そして障害のある人達にも私たちと同じ生活があることと、障害のある人達と共存していくことに生きる価値があると私たちにたえず言っていた父を思い出しました。いまあらためて、体の障害もった人たちがいてもなんの違和感も感じない、ごくあたりまえの情景である、そんな神戸の町になってほしいとおもいます。そして障害を持った人達が気軽に車椅子で、あるいは盲導犬と一緒にコンサートや演劇を見に来たり、また舞台上でそれぞれの隠された才能を発表してほしいと思うこのごろです。

□兵庫県立近代美術館前次長の

増田洋ひろみさんの出版 記念とご苦勞様会



写真右上／増田洋さんを囲んで乾杯／左上／あいさつのスピーチをする増田洋さん 右下／左より貝原さん、増田さん、木村さん
左下／足立輝代さん、足立りかさんのお手伝いでケーキカット

11月29日(月)、神戸ポートピアホテル「倶楽」の間で増田洋さんの出版記念とご苦勞さま会が開かれた。増田さんはこの3月、兵庫県立近代美術館次長を定年退職、11月には学芸員生活を終えた記念に「学芸員のひとりごと」を芸艸堂より出版した。同書は増田さんが美術雑誌「日本美術工芸」に寄稿した時評「心新」の連載をまとめたもので、増田さんが37年間の学芸員生活を通して見た昨今美術館事情が記されている。

増田さんは福岡県久留米の石橋美術館、大阪市美術館学芸員を経て昭和44年4月兵庫県教育委員会事務局文化課へ技術職員として勤務。以来、今年3月退職するまで20有余年の長きにわたり、兵庫県の美術行政の中枢として活躍してきた。美術文化の造詣の深さとはもとより美術行政と美術文化の専門家、理解者として今も高く評価され、ひき続き同美術館参与として美術館の運営に携わることになっている。

パーティーでは同美術館名誉館長の貝原俊兵衛氏、兵庫県知事、美術評論家の木村重信さん、美術家の新宮晋さんが祝辞を述べたほか、足立輝代さん、松本幸三さんによる歌の披露、榎忠さんの祝砲のパフォーマンスなどが行われ、華やかなお祝いの会となった。

神戸と住友

シリーズ①

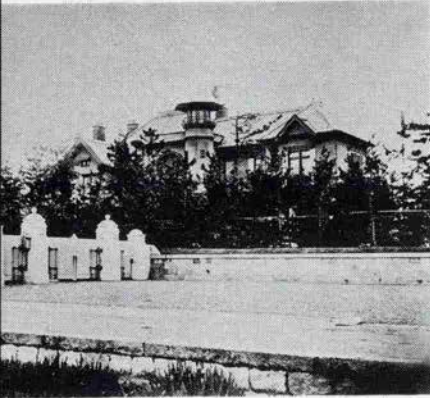
神戸の街での住友にまつわる歴史散歩をしてみましよう。



藤本 鐵雄

ハーバーランドの賑わいを見ながら国道二号線を西へ。頭上を走る高速道路が月見山の方へカーブして遠ざかると、家族連れで賑わう海浜水族館の三角屋根が前方に見えてきます。水族館の西隣は海浜公園ですが、生け垣が整然と並び、歴史を物語るような門柱が立っています。これは明治の後半に完成して、太平洋戦争末期の空襲で焼失した住友須磨別邸の跡地です。

住友家では明治二十三年に家長(当主)を急病で失いましたが、翌々年に公家の名門である徳大寺家から隆麿を迎えました。隆麿は次の年に家長を継ぎ、吉左衛門友純(ともい)と名乗りました。友純



住友須磨別邸 (資料提供 住友資料館)

は住友家を商家の旧習から脱皮させるとともに、関西の実業界の近代化と国際化を実現させるために努力を重ねました。実業界を代表しての各種の行事や要人を招いての社交活動、さらには文化・社会事業への寄付、美術品の収集などにも力を注ぎました。大阪茶臼山に本邸を建てさらに神戸須磨に別邸を建てたのも、単に居住の目的ではありません。欧米のように公けの社交の場を提供することも、富豪の社会的使命であると考えたからです。

写真で見ると須磨別邸は明治三十六年に竣工しました。設計を担当したのは当時三十歳を越えたばかりの新進気鋭の技師野口孫市でした。野口はその後幾多の名建築を設計していますが、須磨別邸と相前後して大阪中之島の府立図書館(住友家が全額寄贈したもの、後に重要文化財となりました)の設計も担当しています。別邸は建坪一六一坪の二階建ての洋館ですが、畳敷はごく僅かでほとんどが洋室でした。建物内部の装飾は重厚な英国調の意匠で飾られ、住宅としてはわが国で初めての水洗便所が設置されていたそうです。敷地は次第に拡張され農園なども含

めておよそ一万四〇〇〇坪ほどになり、付属の建物も次第に建増されました。また邸内には春翠が収集した内外の著名な絵画が飾られ、さながら美術館のようであったといわれます。

そしてこの別邸は先に申しましたように、公けの利用を前提として作られています。竣工以来、数多くの貴賓の来訪がありました。が大正八年十一月には兵庫県下で開催された陸軍の特別大演習に出席された昭和天皇(当時は皇太子殿下)が宿泊されました。その折、記念のため庭に松をお手植えされました。現在、松は七〇年の歳の経て大きく育っています。かたわらに友純が「皇太子殿下御手栽之松」と記した石の標柱が残っています。

このように明治後半からの住友の歴史の生き証人であった須磨別邸も、戦禍で灰塵に帰し美術品も同じ運命をたどりました。敷地全部が戦後まもなく神戸市に寄贈され海浜公園となったのです。現在、敷地の中には国民宿舎とレストランが建っており、昔を偲ばせるものはお手植えの松の標柱のみです。施設の由来を記した説明板などを入れて、文化を大事にする神戸市ですから、もっと細やかな心遣いが欲しいものです。

藤本鐵雄(ふしもと てつお)

昭和6年生まれる

昭和29年 佛住友銀行に入社

昭和50年 京阪神不動産㈱に転ず

現在 同社取締役
研究分野 鉱山を中心とした企業史

▶森美代子日本ネットロビカル協会々長から花束を受けるハルミさん。帯地の白とゴールドのロングで司会する柴田美保子さん。



1993年は、神戸の街がファッション都市をめざして20周年になる。

神戸新聞社の主筆、畑専一郎さん(故)や、月刊神戸っ子の小泉康夫編集長(現社長)が、砂野仁神戸商工会議所会頭(川崎重工会長・故)の進軍ラップのもとに、宮崎辰雄前市長にお願いしベンチャー・ビジネスのような予算がつき、ヨーロッパのメッセをめざした「ファッション都市神戸づくり」が、1972年にスタートした。

アパレル軍団の「KFA」、専門店チームの「KFK」、クリエーターチームの「KFC」、そして神戸市は「神戸ファッション大学」を開校した。

第1回の講師・鯨岡阿美子さんの声が今も忘れられない。「町は運命共同体だ。ファッション都市をめざすに

HARUMI FUJIMOTO

“流れる季節に”

■神戸ファッション都市20周年記念に…
藤本ハルミ作品集による出版記念と
ファッションパーティ開く

“幸運を呼ぶ服” を創って25年



▲左より柏井神戸商議所副会頭、本誌小泉編集長、森会長、田崎社長、末次さん。右よりお祝いの言葉は田崎社長、中西画伯と乾杯の川上会長



は覚悟がいる」と大迫力だった。1期生が卒業し「KFS」をつくり、モデリストのチーム「KFM」も誕生した。

藤本ハルミさんも、私もファッション市民大学の1期生である。ハルミさんはさらに5年前、ヨーロッパへ旅をし、日本人に合う洋服づくりをめざし、きもの地のオリジナルのショーを「明治100年」に発表した。その取材で、私は初めて県二出身の先輩の仕事に出合って感動した。そして、中西省吾さんと「KFC」をつくり、さらに神戸でオートクチュリエ達のファッションショーの開催をめざした「KFM」を共にスタートさせた。つづいて、ハルミさんは個人で「流れる季節に：」のオリジナルショーを、神戸・京都・東京へとくり展げた。

「流れる季節に：」は、美術・石阪春生、音楽・新井満、演出・岡田美代、振付・今岡頌子、そして印刷宣伝は神戸っ子の仕事。さらに真珠・大月真珠という神戸発のスタッフが企画に集った。

「春・夏・秋・冬」の、日本の四季の移ろいをファッションで見せる感動は、波打ちぎわに押し寄せる波涛のような味合いがある。ショーの醍醐味をハルミさんのおかげで、創り手としても、観客としても楽しませてもらった。東京では、日本ネオトロピカル協会という舞踏と音楽を通じてのソサエティ・森美代子会長との出会いがあり、感動の輪が広がり、これをご縁に「神戸ネオトロピカル協会」が生れた。

「KFM」のショーも、神戸スタッフが参画し、ネオトロピのパーティも参画して、田崎真珠、木下真珠、山勝真珠、森真珠、金子真珠、ミキモトさんたち「パールシティ神戸」の地場産業が加わり、「KFM」の大西節子、市野木悦子、砂川松枝(敬)、丹野最世子、山田富紗子さんらが成長し、新たに長井弘子、前川富貴子さんがメンバーになった。

ハルミさんの「夢を着る」の20年目のショーは、田辺聖子さんがテーマの名附親である。ポートピア81の頃に

は「ダンスと空想」という神戸をテーマにした舞台が小説になった。ファッションショー、神戸まつりなどが散りばめられた、神戸女性時代を描いた作品だ。聖子先生とご主人の川野純夫先生ことカモカのおっちゃん、常に応援団としてフレージャーと声援していただいた。この秋、池袋のサンシャイン劇場で、関西芸術座の田辺聖子作「姥ざかり」で、ハルミさんが衣裳を担当し、神戸らしい花やぎを添えアカ抜けた舞台になって、ファッションの力を今さらながら驚嘆せずにはいられない。それほど、神戸にとってファッションは、大切な人間形成の泉なのである。つまり神戸の感性、神戸のセンスそのものという「神戸の風、空気、匂い」といった魔訶不思議な現象だ。「姥ざかり」の公演中、東京の山の手線に乗

った。ハルミさんは「東京の電車の中は匂いがくさく、息苦しい」という。

あれから、阪急や、JRに乗った時「神戸の車内は人間が自然の匂いがする」と私も実感。阪神だって、ずっとずっといい匂いだから、東京は疲れている。ついに話が脱線してしまった。

1993年12月14日午後6時。新神戸オリエンタルホテルで開かれた藤本ハルミ作品集「流れる季節に」によるファッションパーティーは、ほぼ30名の神戸、東京、京都、大阪、九州、岡山など各地からのお客さまが集ったが、会場の雰囲気の花やかさは「神戸の風、空気、匂い」がたちこめていた。これこれ！

打ち入りの日である。この日は、ハルミさんがいたく気に入った日で、絶対当日のお料理にはソバが欠かせないなと思っただけ。作品集は「神戸っ子」に連載中の「季節の女」21回分を中心に、田辺聖子、新井満、森美代子対談、主婦の友デイズに載ったカラー写真、KFMのショー写真、25年間のショーとパーティーとお遊び風景etc。表紙は石阪春生画伯。レイアウトは国広節夫。13日の前日にやっとすべりこみで完成という神戸っ子編集室スタイル。スマセン！

「ミコちゃんの手品のように創ってくれた」などとハルミさんはのたまうが、メセナスタイルなので、営業をやりながら4カ月位で仕上げる早技は、この不景気な折によりやりましたナアといわれている。企画さえよければ応援して下さる方々はあるのだ。真珠業界、ファッション業界の皆様へ深謝。その代り本誌の営業がダウンしたり、なかなか全てよしとは行かないものである。

司会の柴田美保子さんもハルミファンで、当夜の白とゴールドの市松モダンのロングは、まだ3、4回しか着ていないという。東京から駆けつけての出演。東ねのしのロングを着たハルミさんの登場に拍手。

神戸商工会議所副会頭の柏井健一さんのメッセージは



上は石阪画伯と新井満ご夫妻。左は、田辺聖子・川野純夫夫妻。
左端・4人の美しいモデルが着た作品たち



「私の親戚にキンサトウの叔母がいて、いい服は、いつまで着ても変らぬよさがある服だといっていましたが、藤本さんの服は、そんな本格的な洋服づくり」と、キンサトウは、神戸のオートクチュールの草分け的名門である。

田崎俊作田崎真珠社長は「きもの地の洋服づくりという個人的な服づくりにとりこんで、それをやり続けた藤本さんは、彼女の個性を創りあげた。真珠をいつも合せて頂いてありがとう」と、スケールあるメッセージ。

画家の中西勝さんは「今日は会場は絵描きの会と違って美しい。日本のきもの地の金箔づかいに僕の絵にも触発されるものがある。」と、ハルミさんの日本美を生かした世界に、洋画家として感じるものが話される。

乾杯の音頭は川上勉オールスタイルグループ会長。

「民族の持つ民族衣裳をファッションに生かした藤本さんに乾杯！」と声もたからかに。神戸ワインの白（94ヌーボー）の味わいは最高！ 農業公園からの贈物の、これも神戸センスの結晶である。

ハルミさんのあいさつは「私は、目の前に与えられた仕事を、一つ一つ一生懸命にやってきました。その積み重ねが、今日の本になったのです」と、ものづくりの人らしい言葉。ハルミさんの文化蓄積に、われわれスタッフや、先輩たちの、友人たちの、またスポンサーの方々の、人間関係の文化蓄積が結実した25年ともいえるだろう。

第2部は、新井満・紀子夫妻のメッセージから始まった。紀子さんは「17年前の神戸時代、私は幼ない3人の子育て真最中。そんな時に主人がぜひハルミさんの服を作ってみたらといわれ、きもの地の美しさに魅かれ高価なものに挑んでみたのです。高くても格調のあるよそ行きを着を一点つくれば幸運がくるわよとハルミさん。作ると結婚式や、パーティや、主人の芥川賞の受賞式とか、外国旅行のパーティとか着る機会が多くなって…。だから幸運を呼ぶ服だと思っています。朱の帯地のゴールド

が輝いて美しい紀子さん。

「ハルミさんとは、神戸の税務所の座談会で出逢って以来のおつきあいです。その時の話ですが、彼女がヨーロッパの旅に出かけたとき、パリのリドの踊り子のショーを見て、胸はポインと大きく、腰はくびれてヒップは高く、足は長く、ダッグウッドのブロンディの絵そのままの姿に圧倒された。胸は小さく、ずん胴で足は短かい日本人が、西洋のものまねの洋服ではだめだと思ったそうです。日本人に似合う服がそれ以来、彼女の服づくりの原点になったそうで、僕はその話に感動してキモノ地の洋服を嫁さんにつくってやろうと思ったのです」と新井満さん。

森美代子日本ネオトロピカル協会々長は、ブルーグレイにゴールドの帯地の上着に同色のジョーゼットのスカートがとっても優雅。「ハルミさんの服は神戸だから生れた服だと思えます。ぜひ世界の皆さんにお見せして日本の美しさアピールしてほしい」と。

「ハルミさんの服は、今夜も着ていますが、私の源氏物語の完成出版の会や、全集出版のとき、夢200の20冊記念など、大切な会に必ず創ってもらっています。そんな時にびったりの格調と、着ていると安心感があります。服のデザインをみていると、女らしいハルミさんですが、色んな仕事をやって行くハルミさんは、男らしい女というか、さっぱりと決断が早く両面をそなえていて面白いですね。姥ざかりのお芝居の衣裳などは、そのよさが出ていたと思います。これからも頑張ってください」と、田辺聖子さんは、カモカのおっちゃんと共に超多忙の中を応援に来て下さって嬉しい限り。

さて、最後のショー「流れる季節に……」は、OMCの4人のモデル市川理恵、小川優子、左近順子、牧優子さんたちによって、春夏秋冬・宴の流れで21点が、南雲英代さんのオリジナル・カデンツァのソプラノのオーブニングで開幕した。1点1点、心こめた桜や蝶のドレス、波のドレス、新井満さんの月山の唄にのって、紅葉のド

レス、中田実郎さんのピアノも即興曲で流れると、雪の少女や、雪の杜若と懐しいドレスが続く。

新しい作品、黒揚羽のツーピースや、竹の帯地の朱のロングは、かぐや姫と名づけられ、月の世界へ昇りつめて行く。

今回は、サロン風にと柴田さんとハルミさんのおしやべりをショーに添え、フィナーレは協賛して下さった真珠業界の男性にモデルたちをエスコートしてもらった。

田崎社長、森隆社長(森真珠)、木下章夫社長(木下真珠)、高嶋助治さん(大月真珠)、タカハシパールの田中孝尚さん、後藤修さん、山勝真珠の成瀬浩さんらがタキシードでモデル達と、ハルミさん、柴田さん、森会長の手をとって楽しくショーは終わった。

ハルミさんのライフワークの本をつくり、出版とショーを終えたいま、「美しい神戸の街で、美しい仕事が出る幸せ」をかみしめ、感謝の気持がいっぱいだ。神戸の皆さんありがとう！

平成5年12月18日

月刊神戸っ子編集長

小泉美喜子

●藤本ハルミ作品集のお申し込み

価格 ¥3,000(送料 ¥310)

月刊神戸っ子

〒650神戸市中央区東町113-1

大神ビル9F

☎078(31)2246

FAX078(31)2795



美しくなりたい
そんな貴女の悩みを
小国英昭が解消します。

△若返り手術▽

・5〜10分で終る部分的な小ジワにコラーゲンを注入する方法。

・顔全体のたるみやシワを取り、7〜10歳は若返る手術。最新技術のSMAAS（スマッス）法。

△ワキガ・多汗症▽

・耳アカの湿っている人の90%がワキガ、多汗症。吸引法や削除法などで未だにお悩みの方も、皮下組織剥離法で完治。



ワキガの4大原因は
*アポクリン腺 *アアカ
*エクリン腺 *皮脂腺
です。

△顔の輪郭形成▽

・あご、おでこ、とがった唇、こけた頬、エラの張り、こめかみなど気になる部分を修整。

△脂肪吸引▽

・顔、二の腕、ヒップ、ウエスト、脚などあらゆる部分の気になる余分な脂肪を取り、憧れのプロポーションにするウェットメソッド法。



小国クリニック院長
小国英昭

ワキガ研究室併設
(24時間テレアホ)
電話06(365)8260

■日本美容外科学会正会員 ■日本医師会
A会員 ■大阪府医師会正会員 ■北区医師
会正会員 ■昭和大学麻酔科研究員

◆直接院長迄お手紙を下されば、貴女の御相談にお答えします。(プライバシー厳守のため個人名で後日返送) ◆相談は一切無料です。◆ご来院の場合は事前に電話予約をお願いします。

診 療 科 目

- 目……………二重まぶた(煙没法・切開法)/目尻/目頭切開
- 鼻……………隆鼻/低鼻/小鼻縮小/鼻尖形成
- 顔の輪郭…エラ削り/おこ/こめかみ/顔
- 脂肪吸引…顔全体から足首にいたるまで(二重あごなど)
- 胸……………豊胸/乳房縮小/陥没乳頭/乳頭縮小/バストアップ
- シワ取り…顔全体/首/腹/その他
- その他…ピアス/傷跡/TATTOO/ホクロ/婦人科/泌尿器科/ワキガ(ワキガ医学研究所併設)

美容外科・泌尿器科・形成外科

医療法人

小国クリニック

■大阪本院
大阪市北区堂山町17-15
若原ビル4F 〒530
☎06-365-0123

J R大阪駅、阪急梅田駅より徒歩5分。
ナピオ阪急、東へ徒歩2分。

■姫路カウンセリングルーム
姫路市南駅前町91 森田ビル2F
☎0792-84-4060 〒670

J R姫路駅南出口喫茶すみれ2F
※当相談室では、診察などの医療行為は一切行っておりません。

華やかに競い合う 2人のスカーレット



真琴つばさ ▲宝塚歌劇団・月組V



麻乃 佳世 ▲宝塚歌劇団・月組V

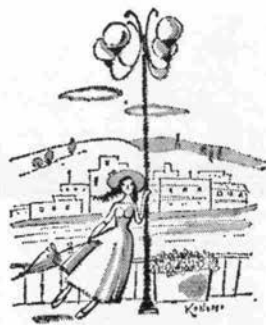
宝塚歌劇団創立80周年を迎える

94年の幕開きは、月組公演「風と共に去りぬ」77年の初演以来7回目の上演となる名作の舞台。2人のスカーレットを登場させ、揺れ動く心理を表現するタカラヅカならではの演出がユニークなこの作品で、役替りでスカーレットI・IIを演じる真琴つばささんと麻乃佳世さんにお話を伺った。

■本心を語るスカーレットII

真琴 初めて女役に挑戦で、スカーレットになる以前に障害が多すぎて。稽古3日目にあった風と共に去りぬの前夜祭では、どのトーンの声が出るか自分でも判らない状態。でも、1回舞台上に立っただけでも大分違った。女役をやってみたくてという気持ちはあったけれども、まさか、まさかのスカーレットでワッカのドレスが着られてよかった。

麻乃 気楽に憧れの役ですと言っている時は本当に宙に浮いた憧れ



だけだったので、実際に演るとなるとおこがましいというか、及びもつかなくて大変ですね。

いままで演ってきた娘役は、どこか秘めているものがあったり、何かを押し殺して前に出すという微妙な事をする役作りが多かったけれども、スカーレットは思ったことを表情に出せばいい。娘役で身につけているまわりくどいことをついやってしまつて、もっと簡単にやろうと思うんですが。でも大きさと強さは、出そうと思つて出せるものでもないです。きつとマミさん（真琴）が苦勞している面と私が苦勞している面は正反対ですね。

真琴 スカーレットIとIIで2人が一緒に出ている場面で、ヨシコ（麻乃）に向かっていくとき、普段の習性で絶対男役になっている。心はスカーレットなのに、なんか娘役を包み込む男役になっていて。そういう部分が見えてお客様

がふっと冷めてしまわないように
気をつけているんだけど。

麻乃 自由奔放に見えたスカール
ットでさえ、良家のお嬢様だから
普通の生活の中で最低限出してい
いけないものを持っている。その
一番根本にある本心、そこを全部
言ってくれるのがスカールレットII
ですね。

真琴 私たちの中でも、しゃべっ
ていながら本当はこう思っている
んじゃないの、という声があるよ
ね。スカールレットはそういう声を

聞いていなかったけれども、喪服
の未亡人になった反発でIIの存在
が出てきたんだと思う。

麻乃 IIの方が女性的。でも対立
しているようでもIIは一番スカ
ールレットIのことが大事なんです
ね。なんとかしてもらわないと自
分の事でもあるし、表に出てやっ
てくれるのは君なんだ、ってお尻
叩いている感じ。

真琴 幽霊みたいなもんよ。II
は悩んでいる時にしか出てこな
い。それでいてうるさい事しか言

わないけれど、おもしろい存在。

麻乃 自分の中にもIIがいますよ
ね。“そこまで考えなくてもいい
んじゃない”とか言ってくれるII
が。でもIとIIに分かれているよ
うに見えても結局は一人の人間。

真琴 今回、ヨシコとしゃべって
みたら、性格もタイプも違うけど
考え方が似ている所が結構あっ
て、そのあたりを共通点でみせら
れたら、身長差とか外見の違いで
IとIIの区別をつけていただけな
がら一人の人間と感じていただけ



るかなと思つた。
 ■芝居の中で新しい人間像を発見
 真琴 アシユレと組んでいる方が
 多くない。

麻乃 アシユレとベタベタしては
 っかり。メラニーなんかより一緒
 にいる時間が長いくらい。

真琴 アシユレとパトラーの中間
 が、きつとあの時代の普通の人だ
 ったと思う。

麻乃 両極端ですね。

真琴 でも二人は実は似た者同志
 で、逃避するか、嫌われてもやっ
 たという表面に出てくるものの違
 いだけ。スカレットのアシユレ
 に対する気持ちは、スターに対す
 るファンと同じ。ワァーと思っ
 て、実際を見てそうだったのねと
 失望するパターンだと思う。

麻乃 アシユレに関しては思い込
 み以外の何ものでもないですね。
 勝手に作り上げていって、離れれ
 ば離れる程ワァーと思ひ詰めて。

真琴 妄想狂なんだろうね。

麻乃 一人の人間として演じてみ
 ると、小説や映画で感じていた
 のとは違う人間像が、それぞれ
 の登場人物に見えてきますね。

■男役・女役の存在感を再確認

麻乃 ワッカのドレスの着心地は
 どうでした。

真琴 着るだけはいいけど、動い
 たら最後(笑)。ヨシコは着慣れて
 いるからいいね。



2人の個性でスカレットの魅力も倍増

麻乃 ワッカのドレスは「ベルば
 ら」の時しか着てないんです。そ
 れも芝居で動くとか、パレードで
 大階段から降りてくるぐらいしか
 していませんから踊るのは初め
 て。どうなる事やら(笑)。

真琴 デュエットダンスの女役は
 大変ね。私は振付でキレました
 (笑)。男役は支えていたらしい
 の。重心がここにあれば、女役が
 どこにいこうが変わらない。とこ
 ろが、女役は何故こんなに動かな
 きゃいかん(笑)。ダンスだけでな
 く、芝居でも女役が添えてくれる
 美しさで男役はすぐ引き立つ。

ヨシコの場合は存在だけで男役が
 ひきたつものを自ら持っている。
 私もそういう思いを込めて手を出
 すアシユレ倒しちゃうし(笑)。

麻乃 でも私なんかマミさんと違

って後ろを向くと途端に存在感が
 なくなってしまうから、バーンと
 真正面を向いています。それに、娘
 役がどうあがいても出せない魅力
 が男役が女役をやると出るのが不
 思議ですね。

真琴 たまにしかやらないから新
 鮮な魅力かもしれないね。資料を
 読んでみると「スカレットはそ
 れほど美人ではなかった」という
 表現が多くて、まずそこでホツと
 しているけれど、ただ自分が相手
 にどう好かれるかを判っていた。

組替えて月組に移ってきて2本
 目の作品。男役10年の節目の年に
 女役からスタートしますが、女役
 は男役より自分自身がさらけ出ち
 やうので、自分を恥ずかしがらず
 に演ろうと思っています。

麻乃 自分で思っている以上にせ
 せこましい事をしているようなの
 で、巡回会えたスカレットとい
 う役の中で、見せようとする事
 もうひとつ越えて、何もしないで
 いても存在感が出せる意味のある
 立ち方を勉強したいと思います。

真琴・麻乃 映画が漂わせていた
 ムードをきつと感じていただけ
 舞台です。まず1回見て、違うキャ
 ストで見て、もう1度もとのキャ
 ストで確認する。奥の深い作品で
 すから3回は楽しんでください。
 (レストラン・カラベルにて)

構成・瀬川

MESSAGE
from
TAKARAZUKA



STAGE

●月組宝塚グランドロマン 風と共に去りぬ マーガレット・ミツチエル原作の不朽の名作。昭和52・53年に上演、59、63年に再演された。レット・パトラーを天海祐希、スカレット・オハラは麻乃佳世と真琴つばさのダブルキャストとなる。他の配役は、アシユレ(久



久世星佳、天海祐希、麻乃佳世、真琴つばさ

世星佳)、メラニー(舞希彩)、黒人士隸のマミー(星原美沙緒)。

☆月組宝塚大劇場公演「風と共に去りぬ」第一部君はマグノリアの花の如く、第二部さよならは夕映えの中で、原作マーガレット・ミツチエル脚本・演出植田紳爾、演出谷正純。特別出演萬あきら、星原美沙緒。1/12・7。S6700円、A4700円、B3000円、新人公演1/18、18時開演。S3500円、A2500円、B2000円。

BOW

●星組パウ・ロマン
「ラ・トルメンタ」
愛の嵐



紫苑ゆう、白城あやか

紫苑ゆう宝塚復帰作。スペイン占領下、エルドニアでは独立の為の革命運動が盛んであった。そんな中で、スペイン軍の将校ベ

ルナルド(紫苑ゆう)と、エルドニア王家の血縁で、伯爵の妻シルヴィア(白城あやか)は、許されぬ恋に落ちてしまう。
☆星組宝塚パウホール公演「ラ・トルメンタ」作・演出酒井達夫。出演紫苑ゆう、白城あやか、葉山三千子、樹千尋他。1/21・7。5千円。
●雪組パウ・ミュージカル「二人だけの戦場」



士官・一路真輝

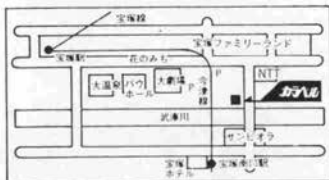
ヨーロッパの紛争の続くある多民族国家での、民族の異なる士官とジブシー娘との恋を描く。

☆雪組宝塚パウホール公演「二人だけの戦場」作・演出正塚晴彦。出演一路真輝、花總まり、轟悠、汝鳥伶他。1/15・30。5千円。

宝塚歌劇 座席券セットのホテル

宝塚レディースイン

●ご宿泊(朝食付) お一様¥5,700
<税別> 全室バス・TV付



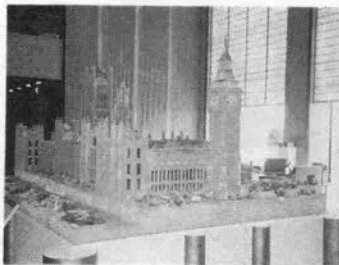
阪急宝塚南口駅、徒歩3分・阪急宝塚駅、徒歩5分
〒665 宝塚市武庫川町47-1 ☎0797(81)0001

NEWS

●友の会へのお誘い
素敵な夢を贈り続ける宝塚の舞台。そのレディードリーマーの世界への架け橋、宝塚友の会にあなたも入りませんか。
A会員/一年 七千二百円
B会員/一年 七千二百円
で毎月「宝塚グラフ」を郵送
普通会員/一年 二千三百円
で毎月「宝塚だより」を郵送
その他、友の会行事への参加、座席予約などの特典もあります。
花の道にある友の会には宝塚の情報がいっぱい。気軽にお寄り下さい。
ご入会のお問合わせは
宝塚友の会 〒665宝塚市栄町1の1の57 ☎0797
856801まで

★砂糖細工の「ビッグベン」登場!!

12月1日、ホテルオークラ神戸のメインロビーに砂糖細工の「国会議事堂・ビッグベン」がお目見えした。同ホテルのクリスマス装飾の一つで、昨年好評だった「サグラダファミリア聖堂」に引き続き制作されたもの。皇太子殿下の



でんと構えた国会議事堂・ビッグベンは迫力満点で一見の価値あり

ご成婚にちなんで、今年は皇太子殿下が留学されていた英国の「ビッグベン」に決定、写真を参考にしながら、調理部製菓課のスタッフ13名が交代で、1日4時間、延べ80日をかけて制作した。使用砂糖総量50kg、材料費約350万円のビッグベンは、15分おきに鐘が鳴り、夜にはライトアップされる本格的なもの。ぜひ足を運んでみたい。

■ホテルオークラ神戸

神戸市中央区波止場町2-11
電話(078)333-0111

★普段使いにアンティークを

個性的でお洒落な店がたち並ぶ六甲アイランドのマーケットシー



お洒落な店内

ン・リバーモールに、12月6日、アンティークショップバウハウスがオープンした。

アンティークと言えば「高い」というイメージがあるが、同店はもともと卸専門店なので価格はとてもリーズナブル。「アンティークは本来日常的なもの。普段の生活の中にどンドン取り入れてほしいですね」とオーナーの松浦さん。イギリス、フランス、デンマークなどの家具やガラス器、陶器が並ぶ店内は、アンティークの存在感が溢れる独特の空間。掘り出しものを探しに、訪れてみて下さい。

■バウハウス

神戸市東灘区向洋町中5-15
六甲アイランド・リバーモール2F
電話(078)857-7935
営業10時30分~20時 木曜定休

★手編みニットで交流を

12月3日(金)、4日(土)の2日間、アヴォ・アン・レヴザ北野で、井本千里ニットサークルの手編み展示即売会が開催された。今回で2回目の展示会で、手編みならではの味をもった作品が

並んだ。「手編みの好きな人が集まって、交流を深めているサークルです」と井本千里さん。

■井本千里ニットサークル押谷駅前教室
電話(078)994-15086
木曜9時半~12時、土曜14時~16時半



味のある品がズラリ...

★ファッション都市神戸を

考えるシンポジウム

12月9日、神戸市のファッション都市宣言20周年記念事業として、神戸商工会議所でシンポジウムが開かれた。プログラム内容は、神戸芸術工学研究所・副所長の田



中央氏による講演のほか、ワールド社長の畑崎廣敏氏や建築家の竹山聖氏、映画監督の大森一樹氏、

旭化成工業繊維マーケットイング総部長の尾原容子氏ら4人によるパネル・ディスカッション神戸の未来像について活発な討議が行われ、三宮駅周辺改造計画案をはじめ様々な提案がなされた。

90

90th ANNIVERSARY

Merry Christmas
LAST YEAR, COME AGAIN

あけましておめでとーうございませう。
本年もよろしくお願いたします。
一九九四年 元旦



美しさ、新鮮。



serizawa

KOBE

本店

神戸市中央区三宮町3-1-8

TEL.078-331-1695

●レディス●

本店

さんプラザ店

センター街店

さんちか店

P-4ショップ

●メンズ●

メンズセリザワ

KOBE・OSAKA・TOKYO

KYOTO・HIMEJI・GIFU

お洒落のための特典いろいろ。
1枚のカードから。



セリザワカード

藤本
統紀子の
おしゃれ対談

ベニー毛皮店のラベルは
最高の品質と信用の証です

大島 忠男さん

(熊ベニー毛皮店代表取締役社長)

藤本統紀子さん

(ジョン・ロバート・パーマネススクール校長)



サロンのようにお洒落で豪華な店内で、お話がはずむ大島忠男さんと藤本統紀子さん

藤本 ショーウィンドウのリンクスのコートといい、ベニーさんは素晴らしい品を扱っていらっしゃいますね。

大島 リンクス(雪豹)は、おなかの毛だけを使うので、あれだけ毛色の揃っているものはめったにないですよ。

藤本 こちらの商品はすべて大島さんが選んで、仕入れられるんですか。

大島 妹がミラノに駐在していますので、彼女に任せています。

藤本 女性が見て、好まれるデザインを仕入れるんですね。

大島 いえ、ベニー毛皮店は、最高の品質と信用を誇る毛皮専門店と謳っていますので、毛皮なら何でもおくといいのではなく、ベニー毛皮店の基準に合うラベルのものだけを扱っているんです。

藤本 ベニー毛皮店に行かないとなという品質の良い物だけを扱っていらっしゃるんですね。大島 そうですね。毛皮というのは一人で何十着も買う人はあまりいませんから、毛皮の品質を判断するのは難しいです。それでも着て行った先で比べればわかります。ですから、毛皮



リンクスのコートを着て、ごきげんな藤本さん



セーブルをまとい、ハリウッド女優のように



店内には、最高の品質の毛皮がずらりと並ぶ



神戸市中央区御幸通8-1-6
神戸国際会館1F
☎ 078-221-3327



大島忠男さん



藤本統紀子さん

を預ける時、ベニー毛皮店のラベルがついていたら扱いが違います。そういうものにしたいです。毛皮と宝石は店を選ばな

の事はよくわからないけど、ベニー毛皮店なら安心できると思われる様になりたいですね。ベニー毛皮店の毛皮はどこに着て行ってもお客様に恥をかかせたくないと思っています。たとえば、ホテルのクロークにコート

いとだめだと思えますよ。藤本 なるほど……。大島 あちこち見て、比べて、最終的に当店を選んでいただければ良いと思っています。藤本 ところで、ファッションが移り変わると、当然毛皮のデザインも変わりますよね。普通の服と違って、毛皮は高価ですから、どうしても、もったいないと思うんですけれど……。大島 毛の白いもので、日に焼けたりして難しいものもありますが、ほとんどは簡単にリフォームできますよ。どんな高級なものでも、袖口や襟元はすれてきますし、裏地も張り替える必要があるんです。車でも、いくらベントツやロールスロイスだと言っても、整備や修理が必要でしょう。ですから、専門店の価値は整備工場を持っているということでしょうね。古い車でも、きちんと整備していれば、いつまでも乗れるでしょう。アフターケアがセットになっているのが

専門店だと考えていただければ良いと思います。ところで、毛皮というのは着ているうちに、その人らしさがでてくるんです。毛皮に風格を与えるのも、だめにするのも、その人の知性とか感性とか、その人自身ですね。藤本 最後に、買う方に何かアドバイスはないでしょうか。大島 ミンクだったら良いというのでなく、色々な毛皮の種類の中で、最高のものを着ていただきたいですね。本物を知って、良い物を買っていただいて、いろんな場所で「素敵ね」という言葉を何度も聞いてほしいと思います。藤本 ほんとうに、そうですね。良いアドバイスをありがとうございます。ございました。

(ベニー毛皮店にて)



山勝真珠

本社・神戸市中央区山本通2丁目5-3
TEL.(078)231-8141
さんちか店・さんちかローザアベニュー
TEL.(078)391-4325
大阪 京都 岡山 東京 横浜

MORI
Pearls
Co., Ltd.

森真珠 株式会社

神戸市中央区二宮町1丁目4-15
TEL.(078)222-5881代



CONTESSA MIA
Produced by TEISHIN TRADING CO.LTD.

TEISHIN PEARLS
帝真貿易株式会社

本社・神戸市中央区加納町4丁目8-17
ショールーム・TEL.(078)391-2126
FAX.(078)332-1551



imakei
pearl
co., LTD.

今啓パール株式会社

本社・神戸市中央区山本通2丁目6-15
パールビル
TEL.(078)242-3399代
ショールーム・TEL.(078)242-7380代



中桐真珠株式会社
Nakagiri Pearl Co., Ltd.

本社・神戸市中央区生田町2-2-4
TEL.(078)242-2323代
FAX.(078)222-5143
銀座店・ホテルニューオータニ店
新東京国際空港店

MIKIMOTO

神戸店・神戸市中央区御幸通8丁目1-6
神戸国際会館1F
TEL.(078)221-0062
輸出卸部・神戸市中央区山本通4丁目20-1
TEL.(078)221-9882~4

人に、美しいもの。

 大月真珠

神戸中央区港島中町6丁目4-1
TEL.(078)303-2111

 田崎真珠

神戸市中央区港島中町6丁目3-2
TEL.(078)302-3321

WHOLESALE & EXPORTER of Cultured Pearls

 KINOSHITA
PEARL
CO.,LTD.

株式会社 木下真珠

神戸市中央区山本通1丁目7-7
本社・TEL.(078)221-0487・7870
オーダーサロン・TEL.(078)221-3170



タカハシパール株式会社

神戸市中央区山本通1丁目6番20号
TEL.(078)221-0075(代)
FAX.(078)221-0141

写真/田崎真珠

A
HAPPY
NEW YEAR



1994 新春のお慶びを申し上げます。

金子真珠株式会社
(株)金子真珠店

神戸市東灘区住吉本町3丁目15-31
TEL (078) 822-1106

太平洋真珠株式会社

神戸市中央区中山手通2-10-5
TEL (078) 261-3191

パール新神戸

(有)逢坂真珠

神戸市中央区中山手通2丁目15-13
サンシャイン山手704
TEL (078) 221-1221

ショールーム・スピカ

神戸市中央区北野長3-5-5
キタノスクウェア内
TEL (078) 271-2181

久野真珠商会

神戸市中央区生田町1丁目4-20 新神戸ビル
TEL (078) 242-1636